



HEART NEWS



ハートでつながる新光会グループ



伊豆函南病院
055-974-0121
精神科・神経科・心療内科
精神科訪問診療・精神科訪問看護



伊豆平和病院
055-974-1355
内科・神経内科・リハビリテーション科
皮膚科・訪問リハビリ



村上記念病院
0254-52-1229
内科・泌尿器科・リハビリテーション科
人工透析センター・訪問リハ・通所リハ



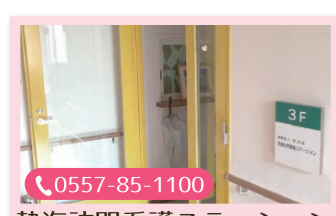
優っくり(1階)
0254-53-1111
看護小規模多機能型居宅介護
ラッシュレ(2,3階)
0254-53-1112
サービス付き高齢者向け住宅



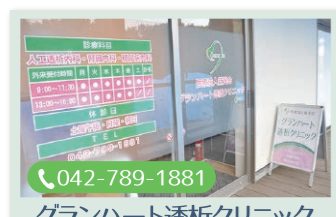
サニーレイスかなみ
055-974-3811
相談支援事業所・就労支援事業所



つながり
055-970-2938
高齢者グループホーム



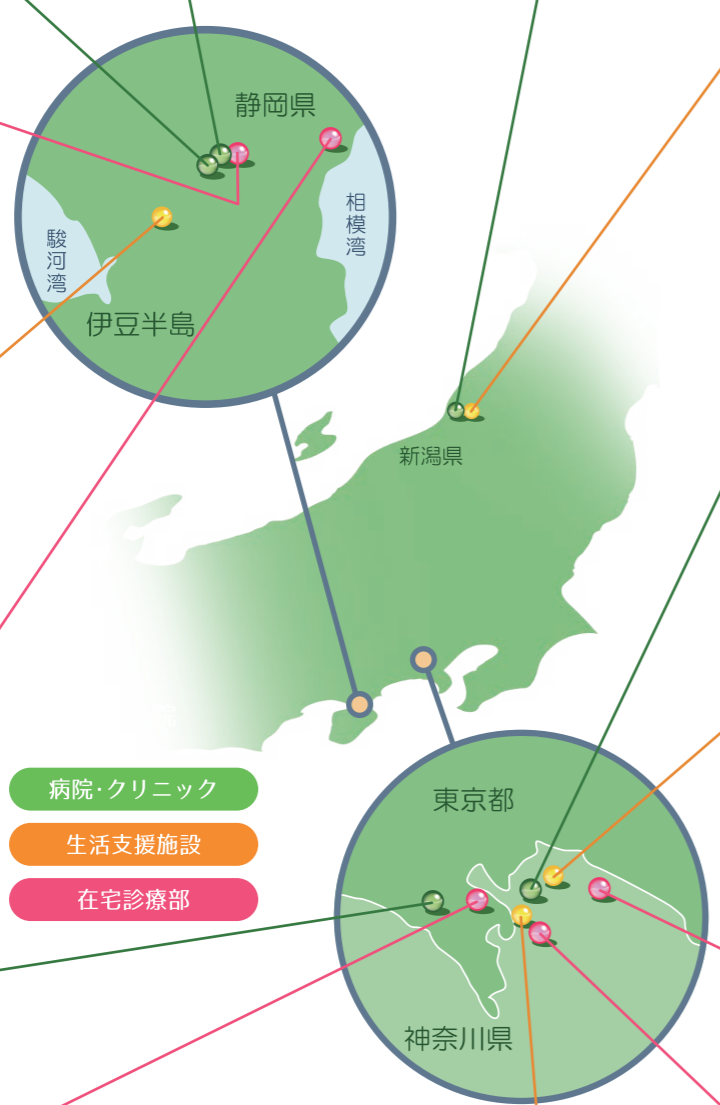
熱海訪問看護ステーション
0557-85-1100
訪問看護



グランハート透析クリニック
042-789-1881
人工透析内科・腎臓内科



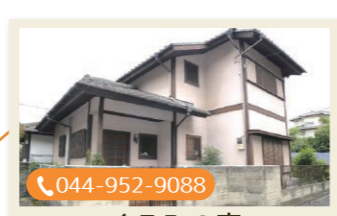
町田内科クリニック
042-860-5320
内科/訪問診療 往診



- 病院・クリニック
- 生活支援施設
- 在宅診療部



生田病院
044-966-2151
精神科・心療内科・精神科デイケア
精神科訪問看護



くみの家
044-952-9088
障がい者グループホーム



みのり訪問看護ステーション高津
044-750-9012
訪問看護



みのりの家 麻生
044-819-6600
高齢者グループホーム



みのり訪問看護ステーション百合ヶ丘
044-969-7172
訪問看護・居宅介護支援事業所

新光会が目指す、2018年度基本方針

こんにちは。新光会理事長の櫻井です。2011年に理事長に就任してから今年度で7年目に入ります。この6年間は、主に在宅療養を受けている方や病院を退院された方への支援の充実に重きをおいて進めてまいりました。今後もこの方針に変わりはありませんが、これからの課題は、これらの事業と各病院とがいかに協力体制をとって、患者さんを支えていけるかが求められていると思います。そのためにはコミュニケーションを密にとり、組織力を向上する必要がありますと感じています。



新光会理事長 櫻井信行

組織力の向上に必要なこと

- 1 管理者が、それぞれの職員を理解し、適切に人事を動かしていること。
- 2 それぞれの職員は、自分の役割を理解して仕事をしていること。
- 3 上記を実現するために普段からコミュニケーションを心掛けること。

- 組織力の強化=コミュニケーションを心がける。
- 理念を踏まえ、組織人として自覚をもって行動する。
- 各職員へ権限を委譲することによりボトムアップを図り、一人ひとりが前向きに取り組める職場環境を実現する。

新光会
スローガン

新光会の2018年度からの3か年計画

日本の方向性を踏まえた計画

人口減少への対策、重症患者の受け入れ対応強化、認知症・高齢社会への対応強化、在宅サービスの拡充、地域患者(在宅・施設)の入院受け入れ。

地域の状況を踏まえた計画

地域ニーズの把握とターゲットの絞り込み、アウトカム・アウトリーチを念頭に置いた地域内の連携・共有。

法人の情勢を踏まえた計画

収益向上・維持、医事課職員のスキルアップ、管理職の育成・拡大、業務改善・効率化のためのIT化促進、法人としての一貫したBCP対策。

2018年度からの基本方針

在宅療養の総合的支援を目指し、迅速な対応・急性変化への対応を強化

- 在宅診療部の充実を図り、入院前、退院後の支援を拡げる。
- 在宅患者、施設患者の入院受け入れの割合を増やす。
- リハビリテーションや看護・介護力強化と、法人内連携・組織力の向上。
- 認知症を含めた精神症状の急性変化の受け入れ拡大。

職員の質向上と安定雇用

- IT化による業務効率化の促進。
- 病院・事業所すべてに電子カルテを導入。
- 役職者の増員と権限移譲の推進。
- 給与体系の標準化。



以上、今後の計画についてお話しさせていただきました。これからも新光会をどうぞよろしくお願いいたします。

2018年4月吉日 医療法人新光会理事長 櫻井信行





生田病院

Ikuta Hospital

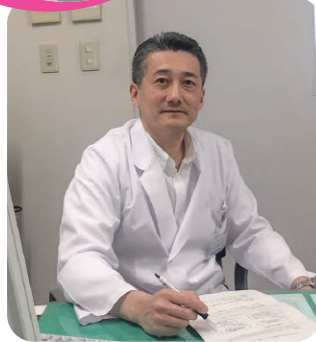
2018年度 生田病院の基本方針

コミュニケーション力を強化して更なる発展を目指します!

皆様こんにちは。生田病院院長の岡田です。私が生田病院に来て早1年が経ちました。

昨年度は前年度より少ない医局員数であったものの、各部署とのコミュニケーションを密にする事で種々の問題への早期解決が図られました。その結果として、相談数の増加と入院患者数の増加に繋がったと考えております。また、講演会などを通じて地域へのアピールにも力を入れた事で、当院に対する各方面からの期待も日に日に高まっていると肌で感じています。

今年度は6年間お世話になった宇田川先生が伊豆函南病院に異動されましたが、新たに平井先生、本田先生、八木先生の3人を常勤医として迎える事が出来ました。更に医療体制がパワーアップするものと楽しみにしています。また近日、院内に相談支援センターを立ち上げ、「萬相談所」として地域の方が気軽に相談できる機能も備わる予定です。新光会のスローガンであるコミュニケーション力を強化して更に発展して行く所存です。これからの生田病院の盛り上がりどうぞ御期待下さい!



院長 岡田 昇



村上記念病院

Murakami Kinen Hospital



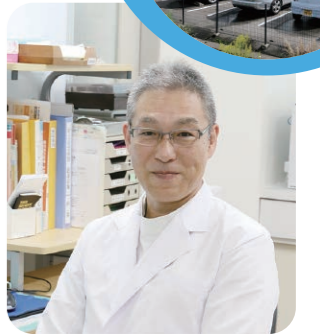
村上記念病院の基本方針

平成30年度 医療保険/介護保険の同時改定を受け、院長を中心として職員が一丸となり、介護療養型病棟から医療療養型病棟への転換に取り組む。

当院は療養病床(医療療養病床・介護療養病床)と透析センターを併せ持ち、全国的にみても数少ない慢性維持透析の長期入院加療が可能な医療施設です。

「平成30年度 医療保険&介護保険の同時改定」による介護療養病棟の廃止政策を受け、現在ある介護療養病棟を、できるだけ早い段階で医療療養病棟(療養病棟入院基本料1)へ転換すべく、今後はより重症度の高い医療区分Ⅱ、Ⅲの患者さんを積極的に受け入れていく方針です。

現在、近隣の医療機関様や施設様等を訪問させていただき、村上記念病院の今後の医療体制についてご説明させていただいております。今後も他の医療機関様や施設様等と連携し、よりいっそう地域の皆様信頼される病院となるよう邁進してまいります。



院長 石井 雄士

革新的なホームページ VR(バーチャル・リアリティ)で臨場感あふれる院内を観ることができます。

院内をバーチャル体験してみませんか?



【QRコード】



村上記念病院では、ホームページやブログを常に更新しております。最近では最先端の技術であるVR(バーチャル・リアリティ)をホームページの随所に取り入れ、臨場感あふれる院内の様子を見ることが出来ます。VRコーナーは今後も拡大していく予定ですので、ぜひご体験ください。またブログにつきましても、医療情報に限らず「地域の様々な楽しい情報」や「時事ネタ」を、ジャンルを問わずお伝えしており、皆さまからとてもご好評をいただいております。



将来の人材の育成 中・高の職場体験、インターン、看護学生の実習など積極的に受け入れています。

村上記念病院は、新潟看護医療専門学校 村上校様の実習病院のひとつです。看護学生の実習だけでなく、地域の中学校や高等学校の職場体験時実習、インターンシップのほか、様々な職種の実習を積極的に受け入れています。そこから実習を通して当院のよさを肌で感じていただき職員の確保に繋がっています。

伊豆函南病院

Izu-Kannami Hospital



経営方針

療養病棟の機能を分化し、入院患者の受入体制を整えます。

病棟再編に関して、将来的に病棟全体の患者様の老化、入院患者さんの種類が多くなっていく事が想定されます。入院患者さんを多く受け入れるためにも、療養病棟の機能を分化していきます。

平和病院の建替えに伴い、伊豆函南病院と連携強化し、入院患者さんの受入体制を整えていきます。



院長 三角 幸生

診療方針

スキルアップや職場環境改善に取り組みます。

- 将来的に認知症患者受入体制が整った際に活用できるよう、昨年度から行っているE-ラーニングや、勉強会の推進等、積極的に取り組みます。
- 職員たちの負担軽減のために、低床ベッドの増加、機械浴の設置等、前向きに職場環境改善に取り組んでいきます。

伊豆平和病院

Izu-Heiwa Hospital



2018年度 伊豆平和病院の基本方針

「変化を恐れず、進化を楽しむ」

ここ数日、病院の周りでは桜が満開となり、鶯の声も心地よく、静岡県函南町にも春がやってきました。その穏やかな春の日とは裏腹に、当院内では新棟建築準備に向けて、激動の日々を送っている今日この頃です。今年の9月に新棟が完成し10月から運営開始の運びとなります。今回は、新棟の建設に合わせて、透析センターの新設、電子カルテの新規導入、保育施設の併設、介護医療院への一部病床転換などなど盛りだくさんの事業計画となっております。

どの事業一つとっても大変な労力を要する内容となっておりますが、今回は同時に大きな事業を幾つも進行させていかなくてはならず、非常に厳しい道りとなっております。しかし、その中で共に新しい病院を一緒に築き上げていきたいと希望する仲間が着実に集まってきているのも現実です。新しい病院、新たなシステムを形にしていく事は大変な作業ではありますが非常にやり甲斐が感じられ、忙しさの中で充実感を感じております。長年当院で勤めてこられた職員にとっては、大きく変化していく環境を不安に思う事が多いかと思いますが、じっくり時間をかけて取り組むことで、職員全員が成長していけると確信しております。



院長 小林 信仁



今年度は職員一同「変化を恐れず、進化を楽しむ」新年度としていきたいと思っております。皆様には、今後ご意見、ご指導賜る事が多いかと思っておりますが、よろしくお願ひ申し上げます。

topics

町田市介護人材開発センター主催
「高齢者の依存」と向き合おう



3月15日(木) 町田市健康福祉会館にて高齢者の依存についてのパネルディスカッションが行われました。当法人からは、生田病院岡田院長が基調講演者として、またコーディネーターとして関東地区エリアマネージャーの勝島が参加いたしました。アルコールやギャンブル、薬物、買物など様々な依存症がある中、ご本人やご家族を地域で支える社会について考えました。60名を超える参加があり、様々な意見交換がなされ、実りのある会となりました。今後このような取り組みを通して、地域の皆様との連携を大切にして参ります。

法人社用車

ドライブレコーダー導入へ

昨年、危険なあおり運転や交通事故等のトラブルから身を守るため、ドライブレコーダーの需要が高まっています。当法人でも送迎車や訪問用車両などにドライブレコーダーの設置を進めております。(平成30年4月現在 35台導入済)ドライブレコーダーを設置することにより周囲の状況を録画できる安心感が得られます。また撮られることでドライバー自身、運転に対する交通安全への意識が生まれ、事故の減少に繋がる効果が期待できます。事故を起こすことのないよう、全職員の意識に働きかけ、安全運転を心がけて参ります。



優つくり・リムニエ
人たやさしいまちづくり賞
を受賞しました。



新潟県では高齢者、障がい者をはじめ、すべての人が自由に活動でき、社会参加できるように率先して福祉のまちづくりのために取り組んでいる団体等を表彰し、「人にやさしいまちづくり賞」を設けています。この栄えある賞に、看護小規模多機能型居宅介護事業所「優つくり」・サービス付き高齢者向け住宅「リムニエ」の建物の設置者として、医療法人新光会が受賞いたしました。2017年6月にオープンした「優つくり」「リムニエ」の建物が、このような評価を頂き、これからもご利用者さんに安心・快適に過ごしていただける場所として、また地域のみなさまに愛される施設として、自信をもってご紹介して参りたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

午後透析始めます!

グランハート透析クリニック



東京都町田市にある「グランハート透析クリニック」がオープンして1年半が経ちます。

開設から現在まで午前みの透析となっておりましたが、今年6月より、午後の透析も始まります。これまでに以上に患者さんに寄り添った透析医療を目指して参ります。

透析診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:30	●	●	●	●	●	●	-
14:00~18:00	●	-	●	-	●	-	-

【お問合わせ】
042178911881